

【取組内容①】「理科デジタル教科書コンテンツをクラウド教材を活用した協動的な学びの実践」

小学校第3学年 理科「風の力のはたらき」

○事前準備として…

- ① Googleクラスルームの活用
 - ② 理科のデジタル教科書よりGoogleスプレッドシートをダウンロードして、Googleクラスルームで配布
 - ③ 各班で実験結果をスプレッドシートに入力

実践のポイント

本実践は、デジタル教科書に収納されているGoogleコンテンツを活用することで、授業準備も負担なく行うことができる。

今まで、紙で記録して黒板にまとめていたものがリアルタイムでスプレッドシートに反映されるので、児童も自分の班の結果だけでなく、他の班の結果を他者参照しながら気づきを共有することができる。

同じ形式のスプレッドシートを次の実験でも使えるので、実験結果の比較が簡単にできる。

児童生徒の反応



簡単に他の班の結果を見ることができて便利だなと感じた。
すぐにみんなの気づきが知れてよかったです。

授業では、Googleスプレッドシートを効果的に活用

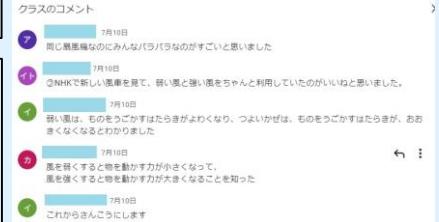
1 理科の実験結果のまとめ

理科の実験結果のまとめてにおいてクラウド上に掲載したスプレッドシートにお互いの班の結果を入力することで、どっとプロットが完成し、全体共有できる。



2 気づきをコメントで

全体で共有したデータをもとに、気づいたことをGoogleクラスルームのコメント欄に入力し、リアルタイムで共有できる。



3 実験結果の比較も簡単

「ゴムの力のはたらき」でも同じ形式のスプレッドシートを使うので、「風の力のはたらき」の結果との比較も簡単にできる。

